

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ	女性が活躍できる環境づくり	施 策	①女性が働きやすい環境づくり
			施策の小項目名	〇女性が働きがいをもって仕事に取り組む環境づくりの推進
主な取組	働く女性応援事業（仕事よろず相談の実施）		対応する成果指標	女性の離職率
施策の方向	・女性が働きがいを持って仕事に取り組むことができる環境づくりを推進するため、仕事に対して女性が抱える不安・悩みの改善・解消に向けたよろず相談や、家事や子育て期における勤務時間の柔軟な対応や短縮が可能となるフレックスタイムやテレワーク等の多様な働き方を促進するとともに、女性の職業生活における活躍推進に資するセミナーの開催等により、ワーク・ライフ・バランスの推進や様々な業種でキャリア形成につなげることができる環境づくりに取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
沖縄県女性就業・労働相談センターにおける、キャリアカウンセラーによる仕事よろず相談の実施。	県	沖縄県女性就業・労働相談センターにおける、キャリアカウンセラーによる仕事よろず相談の実施		
		相談件数（累計）		
		450件	450件（900件）	450件（1,350件）
担当部課【連絡先】	商工労働部労働政策課【 098-866-2366 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/shigoto/koyorodo/1012030/1012054/1012047.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名		働く女性応援事業（仕事よろず相談の実施）		予算事業名		働く女性応援事業（仕事よろず相談の実施）	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
一括交付金 （ソフト）	委託	30,656	27,489	一括交付金 （ソフト）	委託	27,040	
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画			
女性の仕事に関する労働相談を587件実施した。				前年度に引き続き、女性の仕事に関する労働相談を実施する。			

活動指標名	相談件数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		仕事をしている女性又は仕事をしたい女性に対する個別相談を587件実施した。
	706件	554件	587件	450件（900件）	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

当該年度において、ポスター・チラシ配布や新聞広告・広報誌・HP・SNS掲載、県の広報も活用するなど周知・広報を行った結果、計画を上回る実績値を達成し、仕事に対して女性が抱える不安・悩みの改善・解消に繋がる取組を推進している。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案	反映状況
よろず相談に係る相談員について、新たにメンタルヘルス専門の相談員を設置する。	よろず相談に係る相談員について、新たにメンタルヘルス専門の相談員を設置した。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	近年の人手不足で女性労働者の雇用について、社会・経済情勢で関心が高い。新型コロナウイルスが五類感染症へ移行し、相談件数が0件となったが、年間の相談件数は一定の推移を保っている。	⑤ 情報発信等の強化・改善	引き続き周知を行い、女性よろず相談の実施に取り組む。

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ	女性が活躍できる環境づくり	施 策	①女性が働きやすい環境づくり
			施策の小項目名	○女性が働きがいをもって仕事に取り組む環境づくりの推進
主な取組	働く女性応援事業（キャリアアップ・スキルアップセミナーの実施）		対応する成果指標	女性の離職率
施策の方向	・女性が働きがいを持って仕事に取り組むことができる環境づくりを推進するため、仕事に対して女性が抱える不安・悩みの改善・解消に向けたよろず相談や、家事や子育て期における勤務時間の柔軟な対応や短縮が可能となるフレックスタイムやテレワーク等の多様な働き方を促進するとともに、女性の職業生活における活躍推進に資するセミナーの開催等により、ワーク・ライフ・バランスの推進や様々な業種でキャリア形成につなげることができる環境づくりに取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
女性の職業生活における活躍推進に資するセミナーの実施。	県	女性の職業生活における活躍推進に資するセミナーの実施		
		受講者数（累計）		
		560人	560人（1,120人）	560人（1,680人）
担当部課【連絡先】	商工労働部労働政策課【 098-866-2366 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/shigoto/koyorodo/1012030/1012044/1012046.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)				
予算事業名	働く女性応援事業（キャリアアップ・スキルアップセミナーの実施）				予算事業名	働く女性応援事業（キャリアアップ・スキルアップセミナーの実施）			
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度				
					主な財源	実施方法	当初予算額		
一括交付金 （ソフト）	委託	30,656	27,489		一括交付金 （ソフト）	委託	27,040		
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画				
女性の多様な働き方を支援するセミナーを実施した。					前年度に引き続き、女性の多様な働き方を支援するセミナーを実施する。				

活動指標名	受講者数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	694人	624人	693人	560人（1,120人）	100.0%	順調	女性の多様な働き方を支援するセミナーを51回開催し、受講者数は合計693人となった。

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
当該年度において、ポスター・チラシ配布や新聞広告・広報誌・HP・SNS掲載、県の広報も活用するなど周知・広報を行った結果、計画を上回る実績値を達成し、女性のキャリア形成を踏まえたライフプランの作成や見直し、基礎的なPCスキルの習得など、女性が働きがいをもって仕事に取り組む環境づくりを推進している。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
セミナー受講後のアンケート等、女性労働者のニーズを把握し、次年度のセミナーの内容を検討する。	セミナー受講後のアンケートを実施し、令和5年度は、これまで行ってきたPCセミナーを初級・中級に分け、受講者のPCスキル合わせたセミナーを実施した。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑤ 県民ニーズの変化 (外部環境の変化)	受講応募数、アンケート実施の結果、PCセミナー(Excel、Word)の需要は高い。また、DXの推進により、仕事で必要なスキルが多様化している。	⑥ 変化に対応した取組の改善	セミナー受講後のアンケート等、女性労働者のニーズを把握し、次年度のセミナーの内容を検討する。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	3-(11)-エ	女性が活躍できる環境づくり	施 策	①女性が働きやすい環境づくり
			施策の小項目名	○女性の求職者等への就労支援
主な取組	女性の求職者等への総合的な就労支援		対応する成果指標	女性の離職率
施策の方向	・女性の求職者等への支援については、生活から就職までの一体的な支援や、個々の職業経験や職業能力、生活の状況など、多様化したニーズに応じたきめ細かな支援を行い、女性の安定的な雇用と能力を発揮し活躍できる環境づくりに取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修および短期雇用契約による職場訓練を行い、また、継続雇用を支援するために職場訓練期間中にはフォローアップ研修を実施する。	県	女性の求職者等の個々の職業経験や職業能力、生活の状況など多様化したニーズに応じた就労支援の実施		
		研修等受講者数（累計）		
		70人	70人（140人）	70人（210人）
担当部課【連絡先】	商工労働部雇用政策課		【 098-866-2324 】	関連URL https://www.shigoto-support.jp/

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	女性の就職総合支援事業			予算事業名	女性の就職総合支援事業	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度		
		一括交付金 (ソフト)	委託	37, 631	28, 802	主な財源
				一括交付金 (ソフト)	委託	26, 775
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画		
ひとり親の方を含む女性求職者を対象に一日単位の事前研修と原則3ヵ月間の職場訓練を実施する。				女性求職者を対象に1ヵ月程度の基礎研修と原則3ヵ月の職場訓練を実施する。		

活動指標名	研修等受講者数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	53人	53人	72人	70人（140人）	100. 0%	順調	ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修と職場訓練を実施した。事前研修については72名が受講、職場訓練については16名が参加し、38名が就職につながった。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修を実施し、目標70名のところ72名が受講した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案	反映状況
企業への負担軽減のため、書類作成等に関して工夫する。 事前研修を待たずに企業とのマッチングを行う方が効果的である場合にはマッチングを優先し、職場訓練期間中であっても受入企業の協力が得られる場合には研修の受講を可能にするなどの工夫をする。	書類の提出期間を延ばすなど企業への負担軽減を行い企業登録の拡大に努めた。 研修受講やマッチングについて柔軟な対応をとり、令和4年度と比較してひとり親を含む一般女性の研修受講者数19名増となった。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	求職者の中には、フルタイムではなく短時間雇用を希望する人や、仕事探しに慎重になっている求職者もあり、就職支援が進みにくい現状がある。	② 連携の強化・改善	求職者が希望する就職支援を実施している事業との連携強化に取り組むほか、求職者の希望する業種の企業開拓を図る。
① 県の制度、執行体制（内部要因）	各関係機関での掲示、新聞紙面等での周知広報を図っているが、20代、30代に効果のあるインスタグラムなどの活用が不十分である。	⑤ 情報発信等の強化・改善	事業開始の早い段階での周知や、ターゲティング広告などを活用するなど、周知広報の工夫を図る。

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ	女性が活躍できる環境づくり	施 策	①女性が働きやすい環境づくり
			施策の小項目名	〇ひとり親家庭の自立に向けた支援
主な取組	ひとり親世帯の個々の課題に応じた就労支援		対応する成果指標	女性の離職率
施策の方向	・ひとり親に対する支援については、自立した生活に向けて、座学研修と職業研修を組み合わせた就職支援や、就労支援と子どもへの学習支援など家庭の状況に応じた総合的な支援に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修および短期雇用契約による職場訓練を行い、また、継続雇用を支援するために職場訓練期間中にはフォローアップ研修を実施する。	県	ひとり親世帯の個々の状況に応じた、座学研修や職場訓練等を組み合わせた就労支援を実施		
		研修等受講者数（累計）		
		20人	20人（40人）	20人（60人）
担当部課【連絡先】	商工労働部雇用政策課		【 098-866-2324 】	関連URL https://www.shigoto-support.jp/

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	女性の就職総合支援事業			予算事業名	女性の就職総合支援事業	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	37, 631	28, 802	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	26, 775
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画		
ひとり親の方を含む女性求職者を対象に事前研修と職場訓練を実施する。				女性求職者を対象に1ヵ月程度の基礎研修と原則3ヵ月の職場訓練を実施する。		

活動指標名	研修等受講者数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	10人	6人	20人	20人（40人）	100.0%	順調	ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修と職場訓練を実施した。事前研修については72名が受講、職場訓練については16名が参加し、38名が就職につながった。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

ひとり親の女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修を実施し、目標20名のところ20名が受講した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案	反映状況
企業への負担軽減のため、書類作成等に関して工夫する。 事前研修を待たずに企業とのマッチングを行う方が効果的である場合にはマッチングを優先し、職場訓練期間中であっても受入企業の協力が得られる場合には研修の受講を可能にするなどの工夫をする。	書類の提出期間を延ばすなど企業への負担軽減を行い企業登録の拡大に努めた。 研修受講やマッチングについて柔軟な対応をとり、令和4年度と比較してひとり親の研修受講者数14名増、就職者数7名増となった。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	ひとり親はひとりで子育て等を担うため、仕事だけでなく生活面のサポートも並行して進める必要があった。	② 連携の強化・改善	福祉支援を必要とする求職者について、ひとり親支援を実施している沖縄県母子寡婦福祉連合会等と連携し、適宜必要な支援に繋げると同時に就職支援をサポートする。

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ	女性が活躍できる環境づくり	施 策	②男女の機会均等と待遇改善
			施策の小項目名	○女性労働者の賃金・雇用管理の改善
主な取組	労働相談事業（男女雇用機会均等に係るセミナーの実施）		対応する成果指標	男性の給与を100としたときの女性の給与
施策の方向	・性別を理由とする賃金格差、ハラスメント及び高い非正規雇用率など、男性と比べて不利益を受けやすい立場にある女性労働者の労働環境を整備するため、賃金・雇用管理を改善するとともに、男女間の固定的な役割分担意識等により生じている格差の解消に向けて、女性の管理職登用の拡大等を促進することにより、女性の雇用の質の向上に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
女性労働者の労働環境の改善を図るための男女雇用機会均等に係るセミナーの実施。	県	女性労働者の労働環境の改善を図るための男女雇用機会均等に係るセミナーの実施		
		セミナーの開催回数（累計）		
		4回	4回（8回）	4回（12回）
担当部課【連絡先】	商工労働部労働政策課【 098-866-2366 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/shigoto/koyorodo/1012030/1012054/1012047.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名	労働相談事業（男女雇用機会均等に係るセミナーの実施）				予算事業名	労働相談事業（男女雇用機会均等に係るセミナーの実施）	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度		
					主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	委託	16,959	21,547		県単等	委託	20,230
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画		
男女雇用機会均等に係るセミナーを実施した。					前年度に引き続き、男女雇用機会均等に係るセミナーを実施する。		

活動指標名	セミナーの開催回数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		女性労働者に対する男女雇用機会均等に係る内容を含むセミナーを5回実施した。
	—	4回	5回	4回（8回）	100.0%	順調	

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
当該年度において、ポスター・チラシ配布や新聞広告・広報誌・HP・SNS掲載、県の広報も活用するなど周知・広報を行った結果、計画を上回る実績値を達成し、女性労働者の労働環境の整備を促進し、女性の雇用の質の向上を推進している。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
労働者の労働環境の改善を図るため、対象者を明確化し、時宜に合った内容を取り入れてセミナーを実施する。	『男女ともに活躍できる働き方を知ろう！知っておきたい労働知識』等のセミナーを開催し、働き方改革関連法を交えたセミナーを実施した。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑤ 県民ニーズの変化 (外部環境の変化)	労働者の労働環境の改善を図るため、時宜に合った内容を取り入れたセミナーを実施する必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	時宜に合った内容を取り入れたセミナーを実施する。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	3-(11)-エ	女性が活躍できる環境づくり	施 策	③女性が働き続けられるための意識啓発等の促進
			施策の小項目名	○女性が働き続けられる職場環境の整備
主な取組	働く女性応援事業（女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム等の実施）		対応する成果指標	女性の平均勤続年数
施策の方向	・女性が働き続けられる職場環境の整備については、セミナーの開催等により、事業主、従業員双方の意識を啓発し、女性リーダーの育成を促進することに加え、男性の育児休業取得促進や女性の職業継続を支援する意欲のある企業が自主的な取組を行えるよう「女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム」の普及・啓発に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
男性の育児休業取得や女性の就業継続の促進に繋がる「女性が働き続けられる支援プログラム」等を実施する県内中小企業に対する専門家派遣。	県	男性の育児休業取得や女性の就業継続の促進に繋がる「女性が働き続けられる支援プログラム」等を実施する県内中小企業に対する専門家の派遣		
		専門家派遣企業数（累計）		
		10社	10社（20社）	10社（30社）
担当部課【連絡先】	商工労働部労働政策課【 098-866-2366 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/shigoto/koyorodo/1012030/1012044/1012046.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名	働く女性応援事業（女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム等の実施）				予算事業名	働く女性応援事業（女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム等の実施）	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度		
					主な財源	実施方法	当初予算額
一括交付金 （ソフト）	委託	30,656	27,489		一括交付金 （ソフト）	委託	27,040
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画		
県内企業に対し、支援プログラムに係る講座の開催や専門家派遣を支援した。					前年度に引き続き、県内企業に対し、支援プログラムに係る講座の開催や専門家派遣の支援をする。		

活動指標名	専門家派遣企業数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	9社	10社	11社	10社（20社）	100.0%	順調	企業・事業所の管理職等を対象とした「女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム」に係る体験型講座全3回、企業への専門家派遣11社を実施した。

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
労働に関する質問項目の診断による労働環境の課題把握、改善の検討・実施を行う支援ツールである「女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム」に係る体験型講座を通し、事業者への支援プログラム参加案内や各種様々な広報媒体を活用した周知・広報を行った結果、当該年度において計画どおりに実績値を達成し、女性が働き続けられる職場環境の整備を推進した。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
事業者が労働環境の整備で特に取り組みたい課題のオーダーに対し、専門家派遣で「オーダーメイド型」支援・セミナーを実施しているところであるが、引き続き同セミナーを実施し、企業の需要に応じた支援を継続的に行う。	「オーダーメイド型」は、昨年度、活用した事業所は1事業者であったが、本年度は17回実施した。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑤ 県民ニーズの変化 (外部環境の変化)	「オーダーメイド型」支援は昨年度から始まった取組であるが、企業の要望に応じて、セミナーを実施している。	⑥ 変化に対応した取組の改善	「オーダーメイド型」支援・セミナーを引き続き実施し、企業の需要に応じた支援を継続的に行う。